

参加
無料

山形県 在宅医療連携推進 フォーラム 2025

地域でともに考え、関わる意思決定
～在宅医療における臨床倫理の基本～

11月30日(日) 13:00-16:30

会場：山形市医師会館 4階大ホール

山形県山形市香澄町2丁目9-39



第1部

特別講演（一般市民公開）

田代 志門 先生

東北大学大学院 文学研究科・文学部 教授

第2部

ワークショップ（医療・介護・福祉事業者向け）

在宅医療の場での”意思決定”を一緒に考えてみませんか？

どんな事を大事にして関わっているのか、参加者同士で話し合ってみましょう。



registration

こちらの二次元コードよりお申し込みください→

※定員150名 〆切11.21（金）

tel:023-616-6360

mail:yamagatazaitakuforum@gmail.com

担当：五十嵐・佐藤 訪問診療クリニックやまがた内



申込フォーム

事務局/お問い合わせ

主催：山形県在宅医療推進フォーラム実行委員会

共済：一般社団法人全国在宅療養支援医協会

公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団

program

12:30 開場、受付開始

●第1部●（一般市民公開）

●第2部●

（医療・介護・福祉関係者向け）

13:00 開会の挨拶

15:00 ワークショップ

13:15 田代志門 先生 講演 16:30 閉会



profile

田代志門 先生

2007年、東北大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士（文学）。
東京大学特任助教、昭和大学講師、国立がん研究センター生命倫理部長を経て、
現在、東北大学大学院文学研究科教授。

日本社会学会理事、東北社会学会理事、日本保健医療社会学会評議員、日本生命倫理学会評議員、日本医学哲学倫理学会評議員。その他、厚生労働省厚生科学審議会専門委員、文部科学省科学技術・学術審議会専門委員、日本医療研究開発機構（AMED）研究倫理・社会共創推進プログラム プログラムオフィサーなどを務める。

専門は社会学および生命倫理学。がん医療を主なフィールドとして患者の死生観や医療・医学に関する倫理・規制を研究している。

著書に『死にゆく過程を生きる——終末期がん患者の経験の社会学』（世界思想社、2016年）、『研究倫理とは何か——臨床医学研究と生命倫理』（勁草書房、2011年）など。

access

山形市医師会館 4階大ホール

山形県山形市香澄町2丁目9-39

※会場に駐車場がありません。近隣のコインパーキングに駐車の上お越しください。



☆当会は、公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の事業の一環として行っております。